

○ 選抜資料

育成型選抜										一般選抜					第2次募集選抜					
活動重視枠					実績重視枠					調査書	学力検査	個人面接	集団面接	実技検査	調査書	作文	面接	学校指定 教科の検査		実技検査
調査書	学力検査	実技等		個人面接	調査書	学力検査	実技等		口頭試問									筆記検査		
		活動記録	実施				調査票	活動記録		実施	調査票									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		数英	

○ 育成型選抜

(1) 出願要件と募集人数

次の各競技・分野の出願要件に該当または同等の優れた能力・活動実績をもち、入学後も学業と両立させ、その活動を継続できる者

活動重視枠		12人以内	A：運動分野、B：文化・ポリシー分野		
	募集分野	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A	男子野球	高い運動能力や技術を持ち、チームの主力として活躍が期待できる者	6人程度	全学科	情報ビジネス科の合格者の合計は、実績重視枠とあわせて6人程度までとする。数理科学科の合格者の合計は、活動重視枠で2人程度までとする。
	女子バスケットボール	継続的な活動をおこない顕著な活動実績、または高い能力を有する者	3人程度	全学科	
	女子バレーボール	継続的な活動をおこない顕著な活動実績、または高い能力を有する者	2人程度	全学科	
B	★国際理解分野	実用英語技能検定準2級以上を取得した者（CEFR規準で同レベル等）	1人程度	理数科	

※ 各募集分野の募集人数は、募集定員の決定後、変更することがあります。

注1 募集人数の「○人程度」は、他の募集分野の出願状況等により、記載人数+1名まで合格可能とする。ただし、各募集分野の合格者総計は活動重視枠の募集人数内とする。

注2 募集分野に★がついているものは、スクール・ポリシー関連の募集である。

実績重視枠		A：運動部指定競技、B：文化部指定分野			
	募集競技	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A	男子バスケットボール	本競技で継続的な活動をおこない顕著な活動実績、または高い能力を有する者。もしくは競技適性があり秀でた能力を有する者	5人以内	全学科	情報ビジネス科の合格者の合計は、活動重視枠とあわせて6人程度までとする。数理科学科の合格者は、実績重視枠で、1人程度までとする。

(2) 選抜資料

○配点等

	総点	調査書	学力検査	活動記録	実技等	個人面接 (時間)
活動重視枠	500	150	100	50	150	50 (5分程度)
実績重視枠	500	50	50	100	250	50 (5分程度)

(3) 実技等の具体的内容

競技・分野	実施場所	形式	内容	携行品
男子バスケットボール 女子バスケットボール	体育館	実技検査 (20分程度)	①バスケットボールの基本的な実技 パス、ドリブル、シュート、簡易 ゲーム等	・中学校の体操服 ・体育館シューズ ・バスケットボール シューズ
男子野球	小体育館	実技検査 (20分程度)	①バットスイング、ソフトボールを 使ったスローイング等	・中学校の体操服 ・体育館シューズ
女子バレー ボール	体育館	実技検査 (20分程度)	①バレーボールの基本的な実技 サーブ、レシーブ、スパイク 等	・中学校の体操服 ・体育館シューズ ・バレーボール シューズ
国際理解分野	教室	口頭試問 (10分程度)	①提示された英文を音読し、その 後、その英文の内容に関する英 語の問いかけに英語で答える。 ②英語での問いかけに英語で答 える。	

※ 形式の（ ）内「〇分程度」は実技等の1人あたりの目安時間です。

○ 一般選抜

【配点】

大学科\教科	国語	数学	社会	理科	英語	総計
普通科	100	100	100	100	100	500
商業科 (情報ビジネス科)	100	100	100	100	100	500
理数科 (数理科学科)	100	100	100	100	100	500